

2019年12月25日

## 第一生命 創業者の“挑戦”を描いた動画を公開

### ～ 矢野恒太「挑戦の道」～

第一生命保険株式会社(社長:稲垣精二)は、創業者矢野恒太を描いた動画を12月25日(水)に公開しました。

当社は、1902年(明治35年)に日本初の相互会社として矢野恒太によって設立され、事業の多角化や海外展開の加速を目的として、2010年(平成22年)に株式会社化を果たしました。株式会社化から10年を迎えようとする現在、第一生命グループは国内3ブランドの生命保険会社を擁し、海外8か国(含むミャンマー)でも事業展開を行いながら、グループミッションである「一生涯のパートナー」の実践に努めています。

「相互会社の設立」に挑戦を続けた創業者は、これらの変化をどのように感じているのでしょうか。この動画では、創業者の残した言葉とともに、第一生命グループに受け継がれている「挑戦のDNA」をアニメーションで表現しています。

#### ■ 矢野恒太とは

矢野恒太は、第一生命を創業する以前に、保険業法の起草に携わり、農商務省初代保険課長として生命保険業界の近代化に取り組むなど、生命保険業界の基礎を築いた人物として知られています。2018年に金融庁が発表した「明治期に金融制度の確立等に貢献した人物」にも選ばれました。

また、矢野の活動は生命保険分野に留まらず、当時の国民病だった結核撲滅に向けた活動や田園都市の開発にも携わりました。また、「日本国勢図会」や「ポケット論語」などに代表される著述活動にも熱心に取り組ましました。



## ■動画：～A Journey of Innovation～ 第一生命創業者 矢野恒太「挑戦の道」

---

今から100年ほど前、生命保険業界に変革を起こした一人の男がいた。男の名は「矢野恒太」。彼の人生は挑戦の連続だった。医師の家に生まれた矢野は軽い気持ちで生命保険会社に社医として入社する。そして、日々、顧客と向き合う中で、「生命保険は世の中の役に立っているのだろうか？」と疑問を抱く…。

「理想の保険会社」を作ることを決意し、明治、大正、昭和の時代を、人々の幸せを願って走り続けた矢野の挑戦の人生をぜひご覧ください。

## ■動画の公開：12/25(水)～

---

- 矢野恒太「挑戦の道」 特設ページ  
第一生命のホームページ上に特設ページを設置し、動画では紹介しきれなかった「矢野の言葉」やエピソードとともに本動画を紹介しています。

<https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/info/yano.html>

※ フルバージョン：6分25秒 短縮バージョン：3分25秒



( HPトップ画面 > 第一生命について > 会社情報 > 創業者矢野恒太「挑戦の道」 )

- YouTube第一生命グループ公式チャンネル  
<https://www.youtube.com/user/daiichilifebizuna>